

補助事業番号 2017P-037
補助事業名 平成29年度 地域社会の安全・安心に資する活動 補助事業
補助事業者名 公益社団法人 全国少年警察ボランティア協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

少年の立ち直り支援を効果的に推進するためには、それにふさわしい場のあることが望ましい。農作物の栽培、収穫等の農業体験には、ひとつの物事に継続して取り組むことによる忍耐力の涵養やこれらの体験を通じた将来の就労に向けた意欲の向上にとどまらず、情操面における教育効果も期待でき、立ち直り支援の場としてふさわしいと考えられる。さらに、農作業活動においては、その期間中には、農作業面だけでなく、人生経験豊かな少年警察ボランティアが話し相手となり、生活面での指導等も行われており、少年の立ち直りには大きな効果が期待できる。

このため、当協会では、全国の少年警察ボランティアと協力し、青少年の健やかな成長を育む活動として、実施しているものである。

(2) 実施内容

① ふるさとJUMP農園で健全育成 <http://zeshokyo.ecs.or.jp/>

北海道少年補導員連絡協議会は、平成29年5月から10月にかけて、ふるさとJUMP農園の活動として、対象少年44人、少年補導員、少年警察ボランティア75人、警察職員、保護者ら84人、延べ人員合計203人が参加し、札幌市のサッポロさとらんど農園ほか4地区の農園において、玉葱、ジャガイモ、枝豆、トウモロコシ等の植え付けやもち米の田植えを行った。収穫期には生長した玉葱、ジャガイモ、枝豆、トウモロコシ等の収穫作業を体験し、活動の内容が新聞に掲載されるなど反響も大きく、少年からは「お米を収穫するまでに大変な作業をしないと食べられないことが分かった。これからはご飯を一粒残さず食べようと思う。」と食に対する感謝の気持ちが芽生えるなどの体験をした。



② 田植えで立ち直り支援

長野県少年警察ボランティア協会は、平成29年6月から11月にかけて、非行少年17人、少年警察ボランティア等72人、警察職員等37人、延べ合計126人が参加し、長野市の鎌倉農園ほか3地区において、田植えの農業体験を実施した。その後の活動では、農業指導者の指導のもと、ミニトマトの芽摘み、食用ほうずきの網掛け等を実施し、収穫期には稲刈り、稲のはぜ掛けを体験した。活動の内容が新聞に掲載されるなど反響も大きく、少年からは「いろいろな作業を一緒にすることは楽しかった。周りの人が優しくて幸せな時間だった。自分が植えた稲の稲刈りなので頑張った。」などと作業を重ねるにしがたい地域に溶け込み、忍耐力が付き積極的に作業を行うまでに成長した。



③ 農業体験を通じた立ち直り支援

鹿児島県少年警察ボランティア連絡会は、平成29年4月から11月にかけて、施設入所中の不良行為少年、少年警察ボランティア連絡会員、警察職員等延べ計62人が参加して農業体験を通じた立ち直り支援活動を実施した。5月に農業指導者等の指導のもと、落花生の種植え付けや芋の苗植えを実施し、途中で落花生の種植えをやり直す場面では、中腰の姿勢が苦しく、少年が弱音を吐く場面もあったが、励ましあい活動を終了した。11月の収穫では機械で芋ほりをしながら、1カ所に収集する作業を行い、特に唐芋は赤々と大きく、大量の収穫となり、少年らは「自分達が植えた唐芋が大きく育ち、沢山とれて嬉しい。」と満面の笑みを浮かべた。また、収穫した落花生はピーナッツ豆腐、唐芋はてんぷらに調理して全員で会食し、残りは箱詰めして収穫時の活動写真を添えて警察署ほか数十カ所の支援団体に贈るなど、作業を成し遂げた達成感を得、人から感謝される貴重な体験となり、大きな教育効果があった。



2 予想される事業実施効果

少年の再非行（再犯）の看過は、そもそもわが国の将来を担う少年を健全に育成するという精神に悖るところであり、さらに非行（犯行）の反復は、非行（犯行）の悪質化、さらには成人犯罪者の増加にもつながって、社会不安の原因となるものである。

農業体験活動によって、支援対象少年がひとりでも多く立ち直れば、少年の健全育成という国民すべての願いが実現することになり、また犯罪発生数の減少によって、治安が安定し、社会秩序がよくなることになる。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

該当なし。

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

該当なし。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：コウエキシャダシホウジンゼンコクシヨウネンケイサツ 公益社団法人全国少年警察ボランティア協会 キョウカイ

住所：〒102-0093

東京都千代田区平河町1丁目8番2号 山京半蔵門パレス303号

代表者：リシチョウ キマタ シンサク 理事長 山田 晋作

担当者名：ジムキョクテョウ スガ トシオ 事務局 長 須賀 敏雄

電話番号：03-3239-4970

F A X：03-3556-1133

E - m a i l：suga4747@ksf.biglobe.ne.jp

U R L：<http://zenshokyo.ecs.or.jp/>